

世界が進むチカラになる。



2024年度第3四半期 決算ハイライト

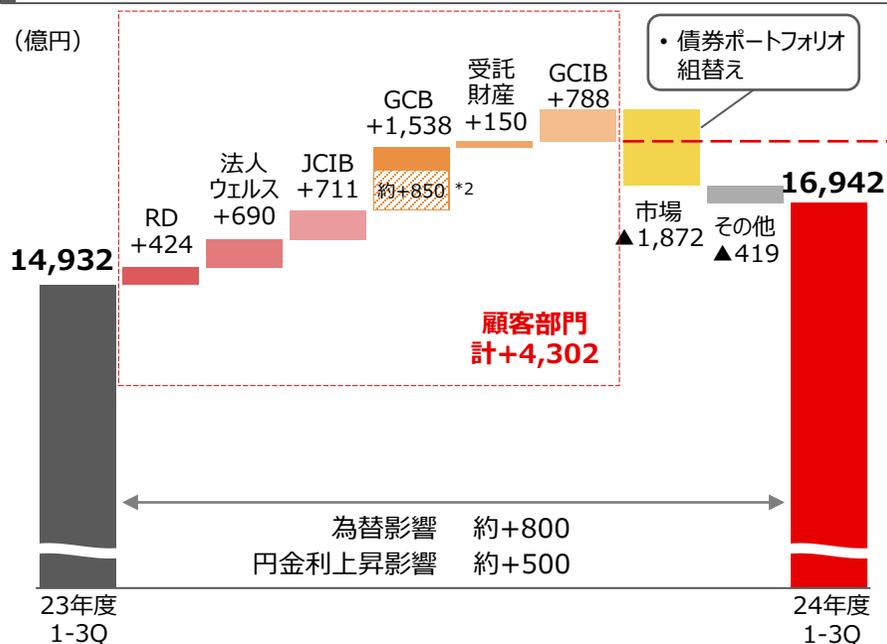
2025年2月4日

キーメッセージ

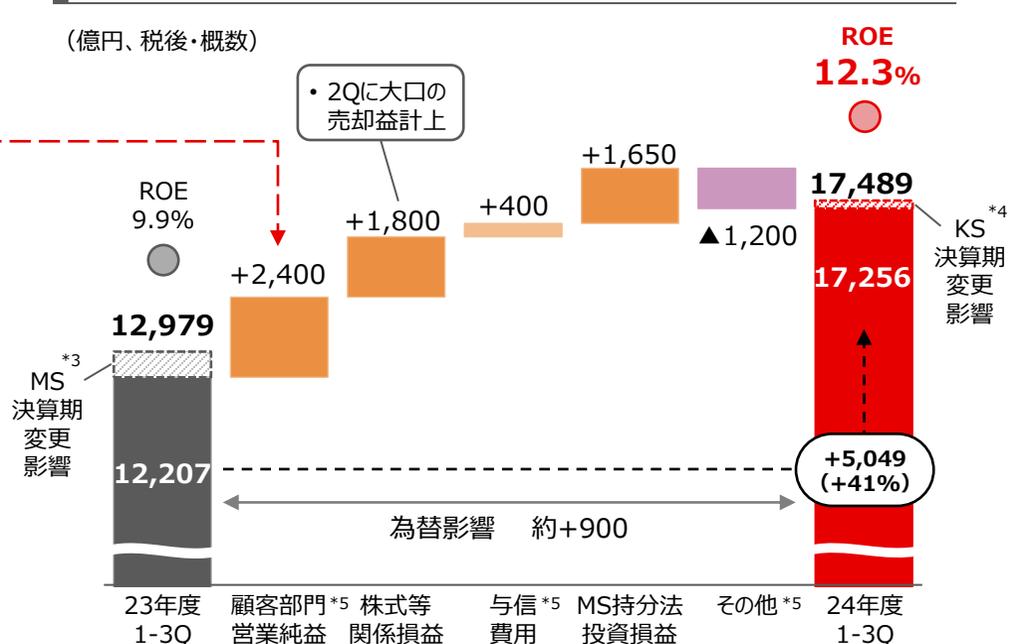
為替レート	23年 12月末	24年 3月末	24年 12月末
USD/JPY	141.83	151.41	158.18

- ① **業務純益：17,146億円（前同比+1,944億円 / 目標対比進捗率87%）**
顧客部門の営業純益*1が前同比+30%超（前同比+4,302億円）と大きく伸長し、過去最高益を更新
- ② **親会社株主純利益：17,489億円（前同比+4,510億円 / 目標対比進捗率99%）**
業務純益の増加に加え、保有株式の売却益増加、持分法投資損益の増加で、MUFG発足以来最高益

営業純益の増減



親会社株主純利益の増減内訳



本資料における「MS決算期変更影響」および「KS決算期変更影響」は、それぞれ以下の*3、*4を参照

*1 社内管理上の連結業務純益 *2 KS決算期変更に伴うGCB事業本部への影響 *3 23年度3QはMorgan Stanley（以降、MS）の持分法適用決算期の変更に伴う影響（「MS決算期変更影響」）772億円（2023年12月末の為替で換算した金額。2023年度末の為替で換算した金額は841億円）

*4 24年度より連結時に計上するKSの決算期間を従来の1-12月から4-3月へ変更。本変更に伴う影響（「KS決算期変更影響」）として、業務純益で838億円、親会社株主純利益（税後・持分比率勘案後）で232億円（KSの2024年1-3月期決算に基づく損益額を2024年12月末の為替で換算した概算値。為替等の影響で変動する可能性あり）

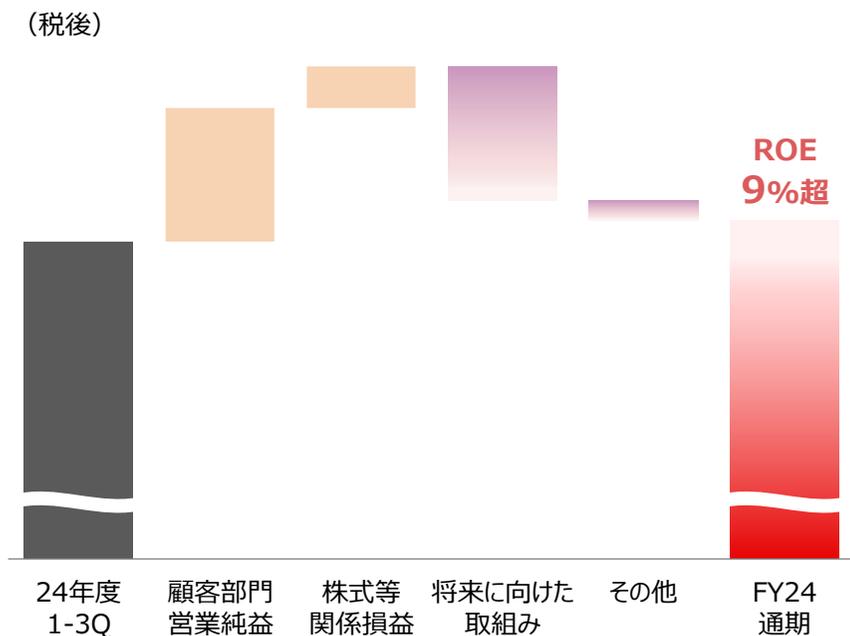
*5 除くKS決算期変更影響

本資料における計数・表記の定義は最終ページに掲載

第4四半期業績／円金利上昇影響の概観

第4四半期の業績イメージ

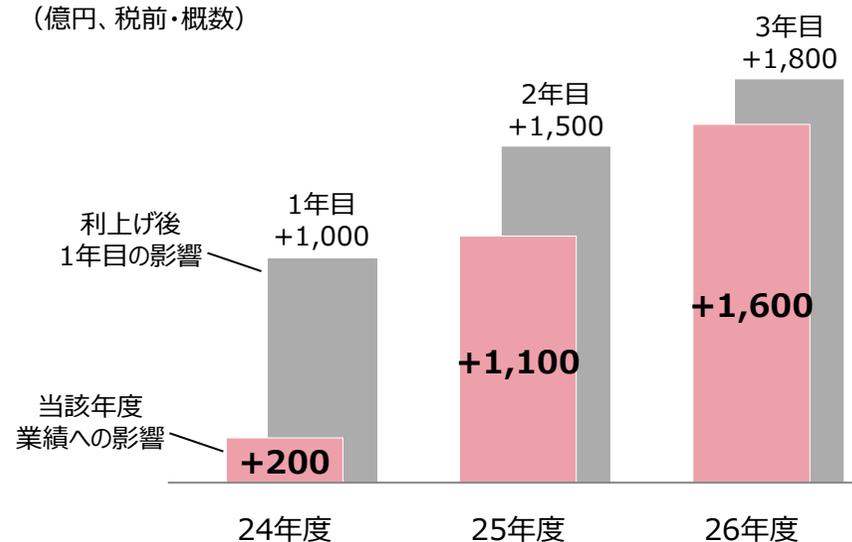
- 顧客部門における業績の堅調推移に加えて、政策保有株式の売却進捗を見込む
- 政策保有株式の売却益を活用し、債券ポートフォリオの組替え等、将来の収益力向上に資する取組みも進める
- 結果として、業務純益を挟んで損益の入り繰りが生じる可能性はあるものの、親会社株主純利益目標及びROE9%超の達成を見込む



円金利上昇影響試算

- 1月利上げ影響額は、利上げ後1年目は約+1,000億円、利上げ後3年目は約+1,800億円を想定
- このうち、2024年度業績への影響は約+200億円程度

(億円、税前・概数)



シミュレーションの金利前提

- 政策金利、市場金利：1月利上げ（0.25%→0.50%）以降は据置き

損益の概要

【連結】

連結P/L

(億円)		23年度 1-3Q	24年度 1-3Q	増減
1	業務粗利益（信託勘定償却前）	① 36,191	41,213	+5,022
2	資金利益	17,999	21,740	+3,740
3	信託報酬＋役務取引等利益	12,850	15,203	+2,352
4	特定取引利益＋その他業務利益	5,340	4,270	▲1,070
5	うち国債等債券関係損益	▲1,970	▲2,211	▲241
6	営業費（▲）	② 20,988	24,066	+3,078
7	（経費率）	57.9%	58.3%	+0.4ppt
8	業務純益	87% 15,202	17,146	+1,944
9	与信関係費用総額	③ ▲2,636	▲2,510	+126
10	株式等関係損益	④ 2,274	4,881	+2,607
11	株式等売却損益	2,331	5,077	+2,746
12	持分法による投資損益	3,618	4,281	+662
13	その他の臨時損益	▲441	419	+860
14	経常利益	18,018	24,219	+6,200
15	特別損益	▲411	▲158	+253
16	親会社株主四半期純利益	99% ⑤ 12,979	17,489	+4,510
17	決算期変更影響控除後 ^{*1}	12,206	17,256	+5,049
	（ご参考）			
18	ROE（MUFG定義） ^{*2}	9.9%	12.3%	+2.3ppt
19	ROE（東証定義） ^{*2}	9.6%	11.7%	+2.1ppt

① 業務粗利益（為替影響：約+1,600億円）

- KS決算期変更影響約+1,740億円、海外における買収影響、円金利上昇影響の取り込みや利ざや改善による資金収益増加、資産運用・受託財産・ソリューション等の国内外の手数料収入の増加で増益
- 一方、債券ポートフォリオの組替えに伴い、売却損（国債等債券関係損益）を計上

② 営業費（為替影響：約+800億円）

- KS決算期変更影響約+902億円や、海外における買収影響に加えて、成長に向けた資源投入やインフレ影響等で増加
- 経費率は、ポートフォリオ組替えによる売却損の影響もあり、僅かに上昇

③ 与信関係費用総額

- KS決算期変更影響約▲458億円があるものの、銀行単体での前年の貸倒引当金繰入の反動により、全体としては費用減少

④ 株式等関係損益

- 政策保有株式の売却が進展し、大口の売却益計上に伴い大幅増加

⑤ 親会社株主四半期純利益

- 業績目標に対する進捗率は99%
- 第3四半期時点で前年度の通期実績を上回り、過去最高益を更新

4 *1 MS決算期変更影響772億円およびKS決算期変更影響232億円を調整
*2 MS決算期変更影響額除きでは、MUFG定義：9.4%、東証定義9.0%（いずれも23年度1-3Qの概算値）

(参考) 事業本部別業績 (1/2)

【連結】

リテール・デジタル事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	6,092	6,804	+712
預貸金収益	1,338	1,764	+426
内為・外為	308	340	+32
資産運用	340	350	+10
カード決済	1,578	1,663	+85
コンシューマーファイナンス	2,210	2,345	+136
経費 (▲)	4,634	4,914	+280
経費率	76%	72%	▲4ppt
営業純益	1,458	1,890	+432
当期純利益	489	594	+105

コーポレートバンキング事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	6,203	6,810	+607
預貸金収益	3,477	3,737	+260
内為・外為*2	656	657	+1
デリバティブ・ソリューション*2	419	568	+149
不動産・証券代行	427	500	+73
M&A・DCM・ECM*3	389	476	+87
海外非金利収益	671	692	+21
経費 (▲)	2,583	2,663	+80
経費率	42%	39%	▲3ppt
営業純益	3,620	4,147	+527
当期純利益	2,726	3,309	+584

法人・ウェルスマネジメント事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	4,290	5,107	+817
預貸金収益	1,332	1,827	+495
内為・外為	726	740	+14
デリバティブ・ソリューション	459	537	+78
不動産・証券代行・相続	362	436	+74
資産運用	1,312	1,440	+128
経費 (▲)	3,050	3,180	+130
経費率	71%	62%	▲9ppt
営業純益	1,240	1,927	+688
当期純利益	768	1,424	+656

グローバルCIB事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	4,996	5,404	+408
預貸金収益	2,544	2,750	+206
手数料	2,133	2,291	+158
外為・デリバティブ	242	231	▲10
DCM・ECM	189	217	+29
経費 (▲)	2,679	2,721	+42
経費率	54%	50%	▲3ppt
営業純益	2,317	2,683	+366
当期純利益	1,163	1,689	+527

(参考) 事業本部別業績 (2/2)

【連結】

グローバルコマーシャルバンキング事業本部*1,2

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	4,178	6,243	+2,065
KS*3	3,110	4,981	+1,871
BDI	1,078	1,149	+71
経費 (▲)	2,320	3,386	+1,065
(経費率)	56%	54%	▲1ppt
KS*3	1,469	2,376	+906
(経費率)	47%	48%	+0ppt
BDI	595	641	+46
(経費率)	55%	56%	+1ppt
営業純益	1,857	2,857	+1,000
KS*3	1,641	2,606	+965
BDI	483	508	+25
当期純利益	738	888	+150
KS*3	652	811	+159
BDI	195	178	▲17

受託財産事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	2,792	3,337	+545
AM	1,108	1,087	▲21
IS	1,174	1,686	+512
年金	509	565	+55
経費 (▲)	1,975	2,379	+404
経費率	71%	71%	+1ppt
営業純益	816	958	+142
当期純利益	583	660	+77

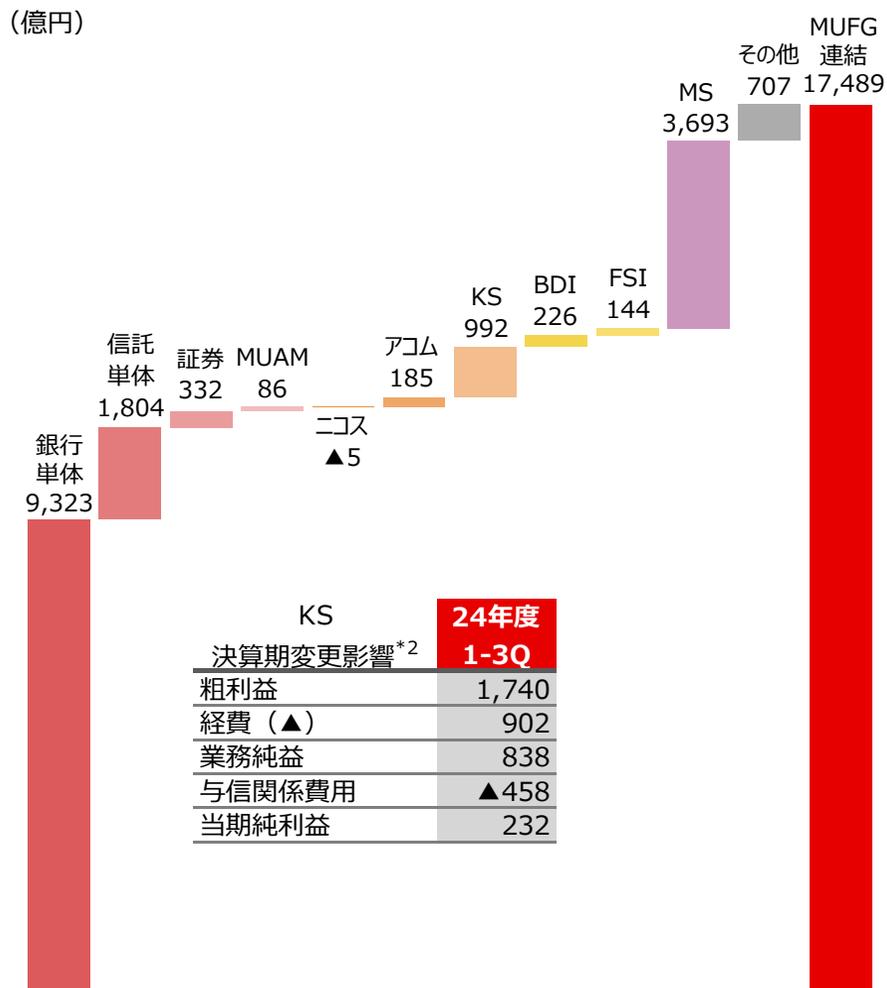
市場事業本部*1

(億円)	23年度1-3Q	24年度1-3Q	増減
粗利益	4,274	2,591	▲1,684
セールス&トレーディング	2,645	2,472	▲173
トレジャリー	1,604	▲17	▲1,621
経費 (▲)	2,024	2,089	+65
経費率	47%	81%	+33ppt
営業純益	2,250	502	▲1,748
セールス&トレーディング	1,085	838	▲247
トレジャリー	1,154	▲457	▲1,611
当期純利益	1,505	271	▲1,234

(参考) 主要業態別業績

【連結】

親会社株主純利益の主要業態別内訳*1



主要業態別の業績概要*3

(億円)

	銀行単体		信託単体		証券	
	24年度 1-3Q	前年同期比*4	24年度 1-3Q	前年同期比*5	24年度 1-3Q	前年同期比
業務粗利益	18,533	+131	2,741	+545	2,698	+143
業務純益	8,325	▲612	1,194	+575	518	+60
当期純利益	9,323	+1,556	1,804	+1,145	332	+26

(億円)

	MUAM		ニコス		アコム	
	24年度 1-3Q	前年同期比	24年度 1-3Q	前年同期比	24年度 1-3Q	前年同期比
業務粗利益	344	+52	1,707	+142	2,083	+162
業務純益	141	+22	240	+91	1,343	+148
当期純利益	86	+5	▲5	+0	469	+51

(億円)

	KS		BDI		FSI	
	24年度 1-3Q	前年同期比	24年度 1-3Q	前年同期比	24年度 1-3Q	前年同期比
業務粗利益	6,852	+3,026	1,432	+53	727	▲53
業務純益	3,262	+1,377	604	+22	179	▲41
当期純利益	1,290	+360	245	+29	144	▲37

*1 持分比率勘案後の実績

*2 KSの2024年1-3月期決算に基づく損益額を2024年12月末の為替で換算した概算値。当期純利益は税後・持分比率勘案後。為替等の影響で変動する可能性あり

*3 連結調整前概算値、当期純利益は持分比率勘案前（持分比率は、アコム：約39.6%、KS：約76.9%、BDI：約92.5%）

*4 前年に計上した国内子会社からの特別配当の剥落約▲800億円を含む *5 MUAM連結除外に伴う配当約400億円を含む

B/Sの概要

【連結】

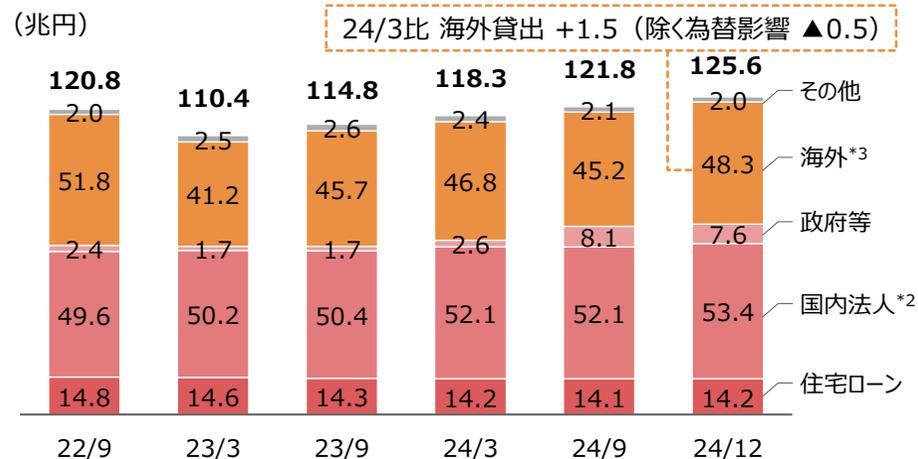
B/Sサマリー

() 内は前年度末比

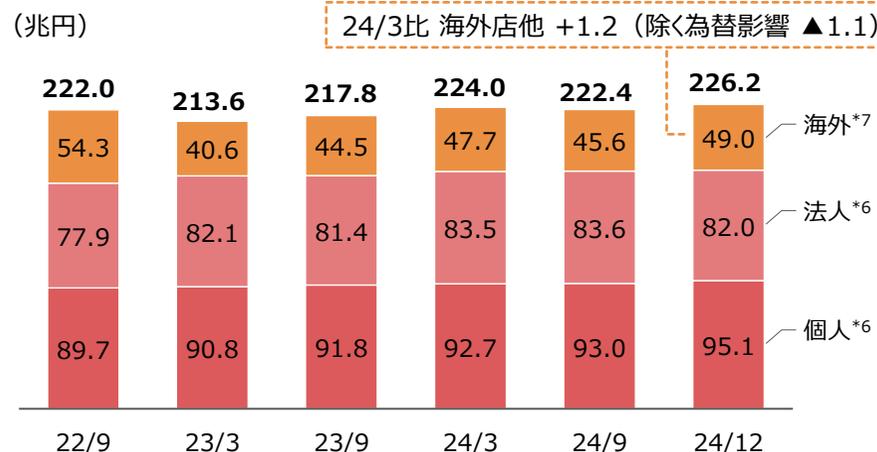
(兆円) **総資産 413.1** 24/12末時点

貸出金^{*1}			預金		
125.6	(+7.2)		226.2	(+2.2)	
国内法人 ^{*2}	53.4	(+1.2)	個人 ^{*6}	95.1	(+2.3)
海外 ^{*3}	48.3	(+1.5)	法人 ^{*6}	82.0	(▲1.4)
政府等	7.6	(+4.9)	海外 ^{*7}	49.0	(+1.2)
有価証券^{*4}			その他		
86.4	(▲0.4)		165.3	(+6.4)	
国債	31.7	(▲4.2)			
外債	31.3	(+5.3)			
その他			純資産		
201.0	(+2.6)		21.6	(+0.8)	
日銀当預 ^{*5}	91.3	(▲1.5)			

貸出金推移 (未残) ^{*1}



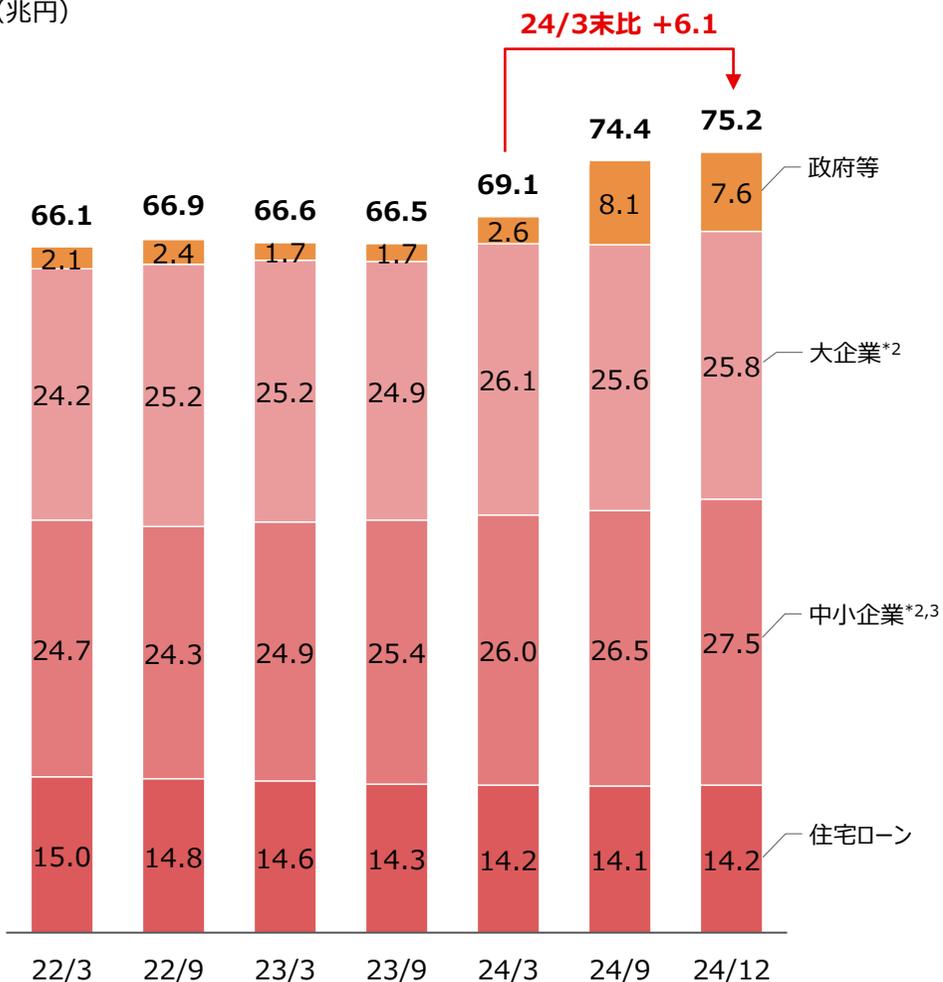
預金推移 (未残)



国内貸出金

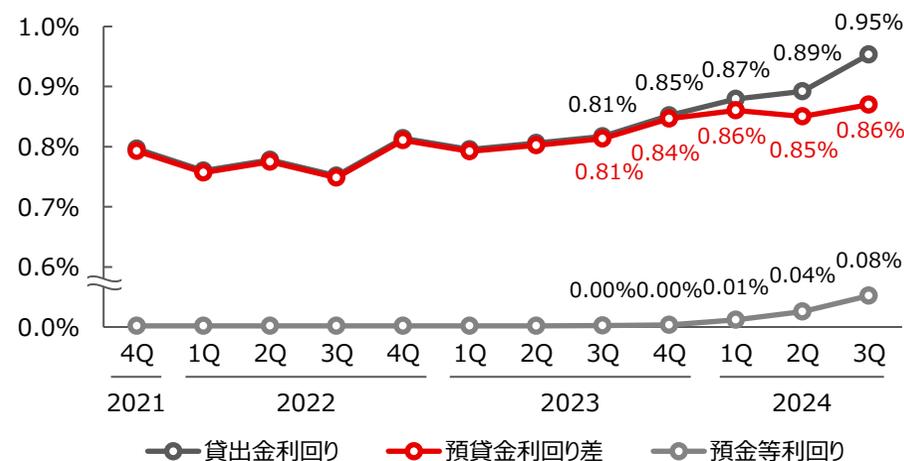
貸出金（未残）*1

(兆円)

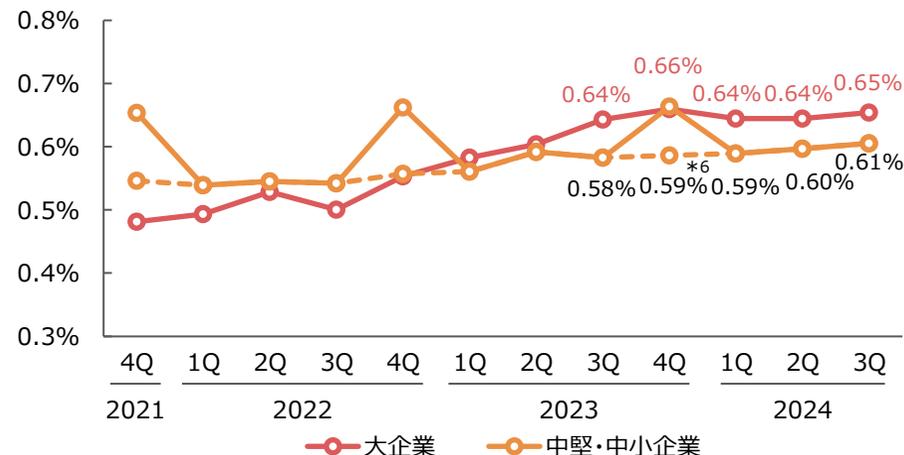


【連結・2行合算】

国内預貸金利回りの推移*4,5



国内法人貸出利ざや*2,4,5

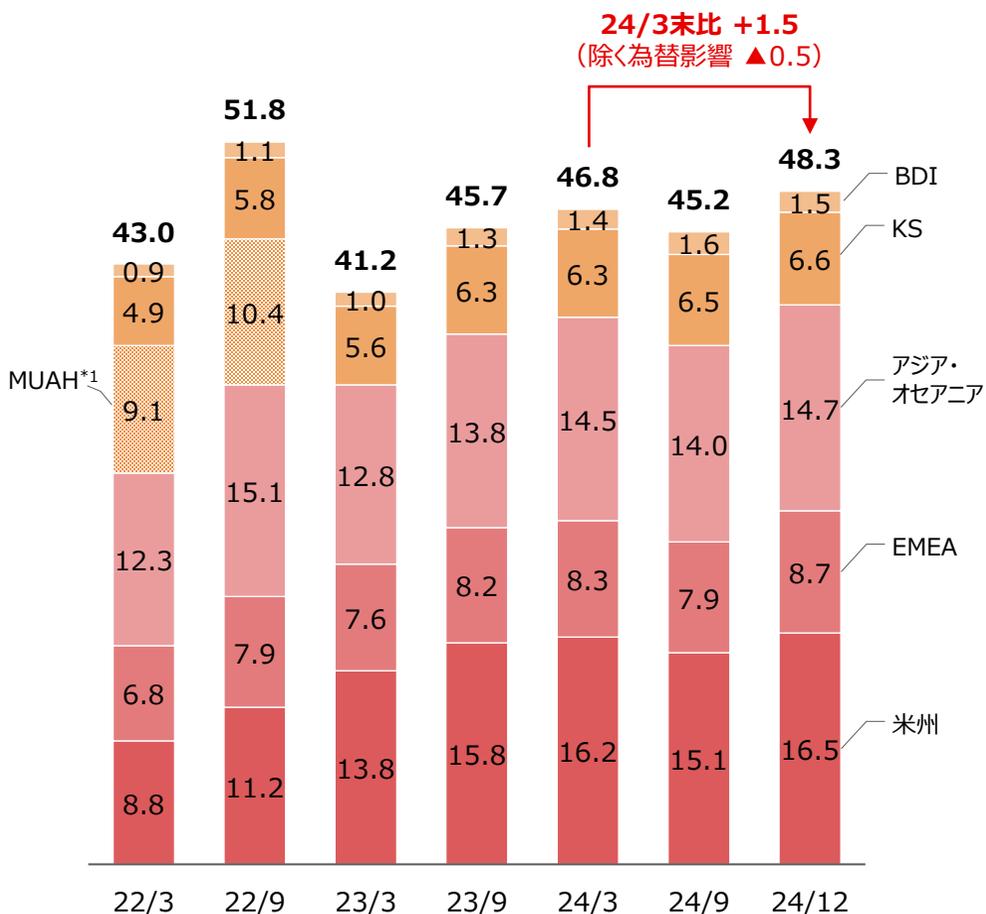


海外貸出金

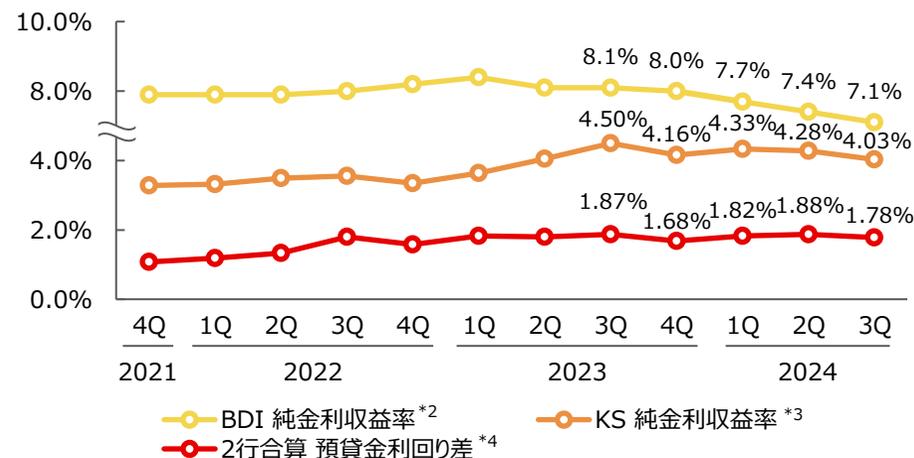
【連結・2行合算】

貸出金（未残）

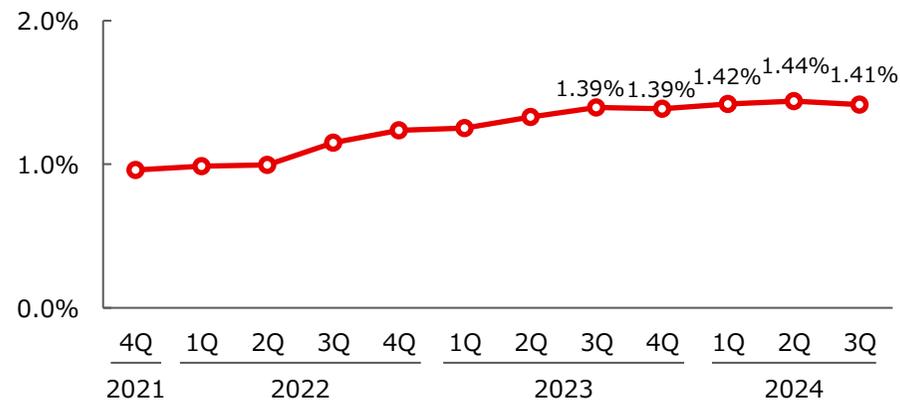
(兆円)



海外利回り等の推移



海外貸出利ざや^{*4}



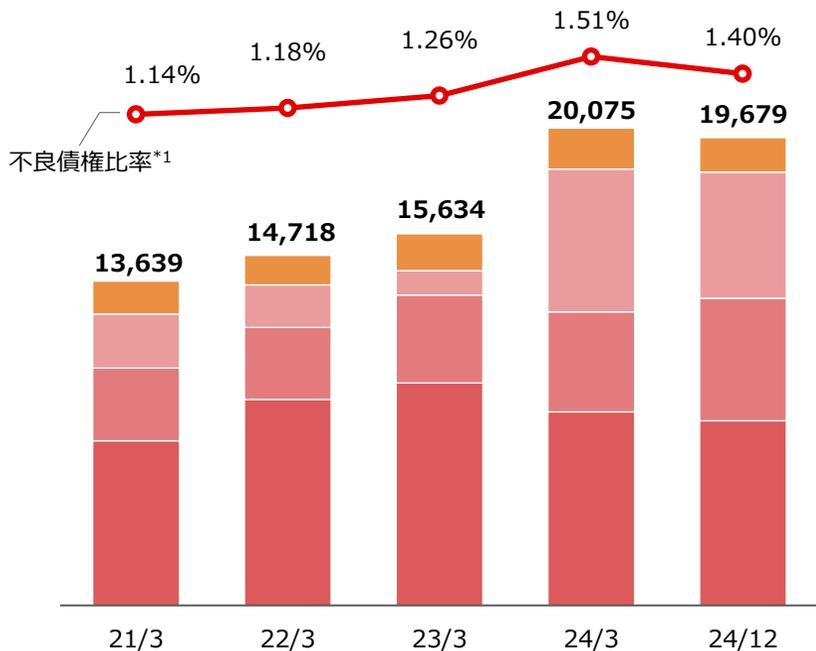
10 *1 23/3期より「MUAH」は「米州」に含まれる *2 インドネシア会計基準に基づくBDIの決算報告書における財務情報
*3 タイ会計基準に基づくKSの決算報告書における財務情報 *4 社内管理上の計数。2行合算

アセットクオリティ

【連結】

銀行法及び再生法に基づく債権（正常債権を除く）

(億円)

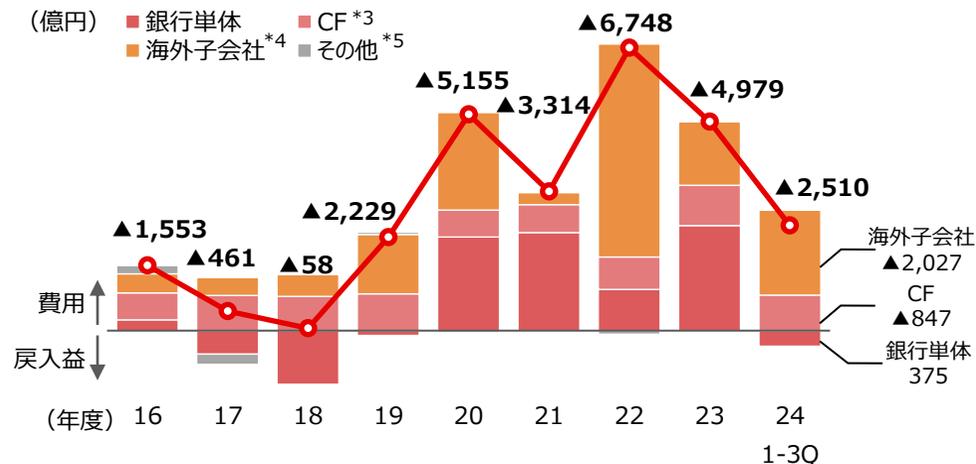


内訳*2

	21/3	22/3	23/3	24/3	24/12
EMEA	1,387	1,240	1,552	1,715	1,462
米州	2,267	1,781	1,021	6,015	5,291
アジア	3,058	3,029	3,702	4,207	5,160
国内	6,925	8,666	9,358	8,137	7,764

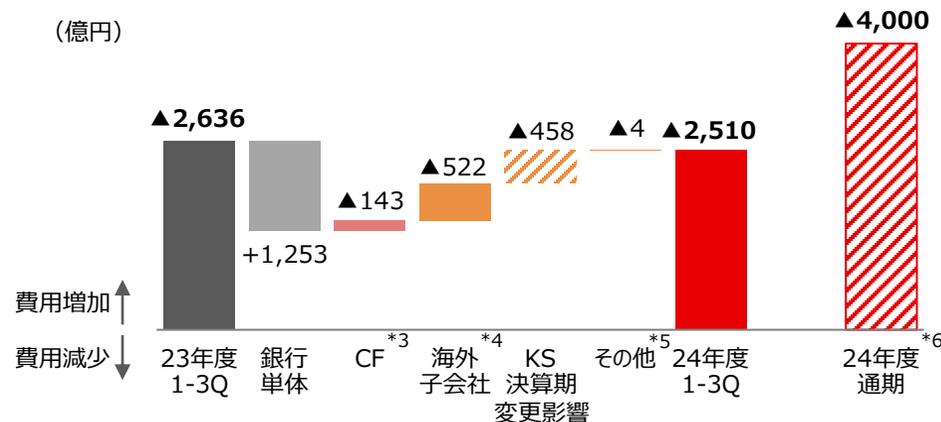
与信関係費用総額の推移

(億円)



与信関係費用総額の増減

(億円)



*1 銀行法及び再生法に基づく債権（正常債権を除く）残高 ÷ 銀行法及び再生法に基づく債権残高 *2 地域は債務者の所在地による区分
 *3 ニコスとアコム連結ベース合算 *4 銀行の海外連結子会社の合算 *5 その他子会社および連結調整等
 *6 2024年11月14日に公表した2024年度業績目標における前提

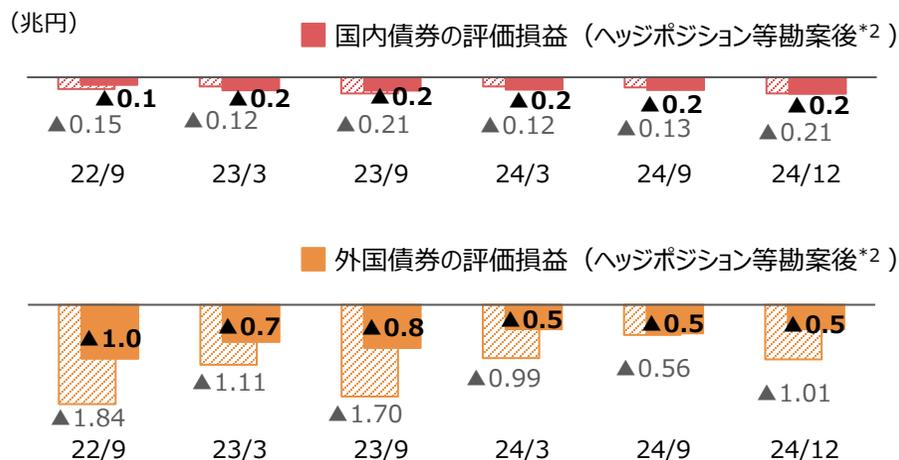
保有有価証券の状況 (1/2)

【連結・2行合算】

有価証券（時価あり）の内訳

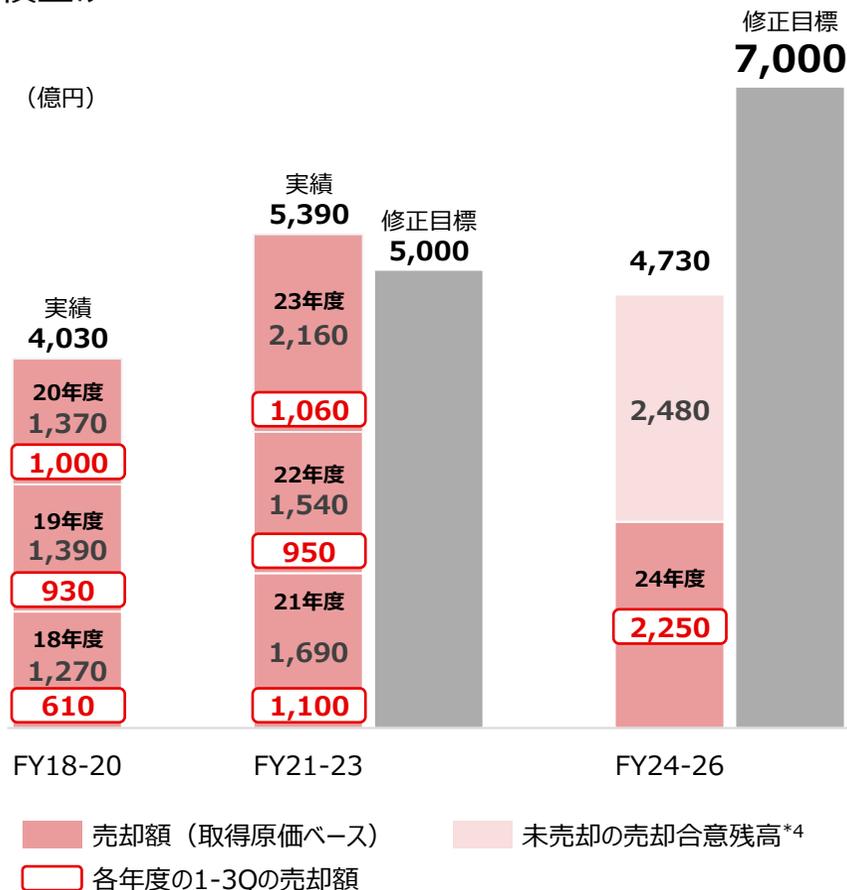
(兆円)	残高		評価損益	
	24年12月末	24年3月末比	24年12月末	24年3月末比
1 満期保有目的	23.10	▲1.73	—	—
2 その他有価証券	61.89	+0.15	1.85	▲0.86
3 国内株式	3.99	▲1.10	2.86	▲0.89
4 国内債券	21.56	▲3.50	▲0.21	▲0.08
5 うち国債	18.77	▲2.59	▲0.11	▲0.04
6 その他	36.32	+4.76	▲0.79	+0.10
7 うち外国株式	0.70	▲0.00	0.07	+0.06
8 うち外国債券	26.20	+5.21	▲1.01	▲0.02 ^{*1}
9 その他	9.42	▲0.43	0.14	+0.05

その他有価証券評価損益の推移



政策保有株式の削減^{*3}

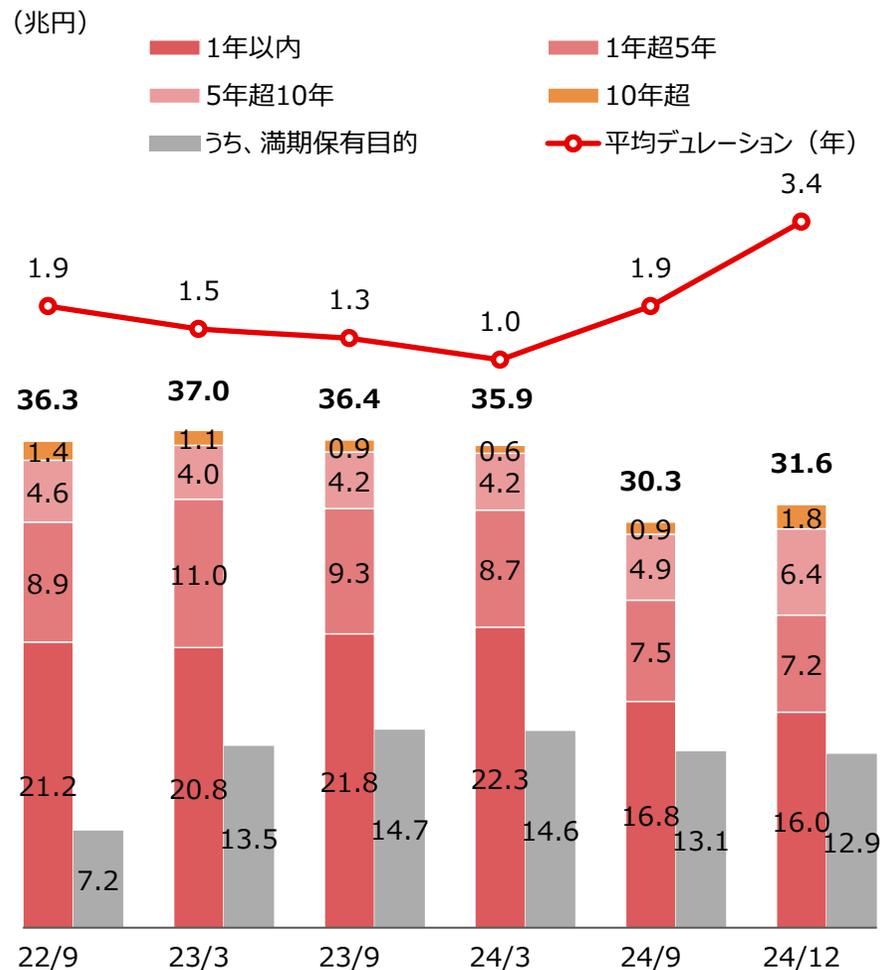
- 24年12月末時点の売却実績は2,250億円
- 今中計期間中の売却合意残高を含めて、4,730億円まで積上げ



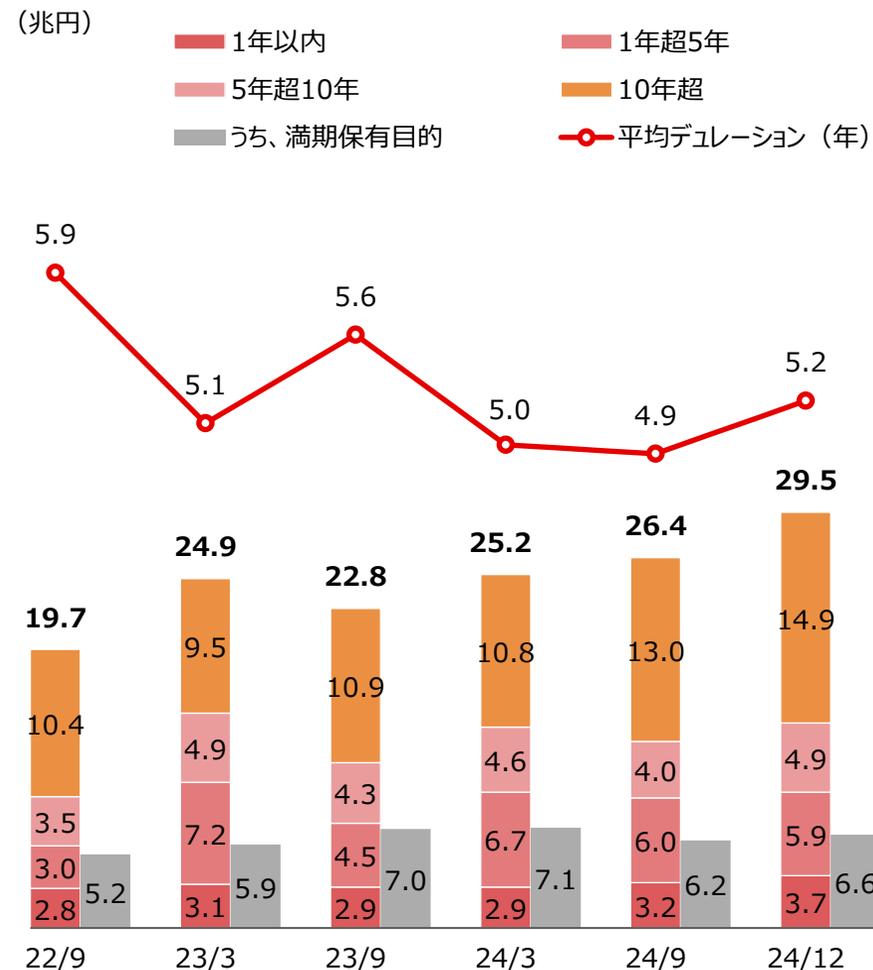
保有有価証券の状況 (2/2)

【2行合算】

国債残高*1・デュレーション*2



外国債券残高*1・デュレーション*2

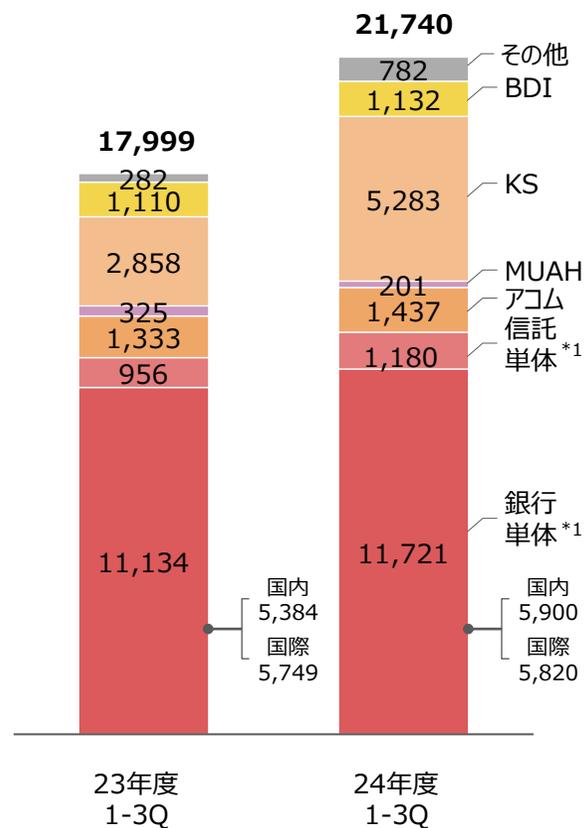


(参考) 業務粗利益の内訳

【連結】

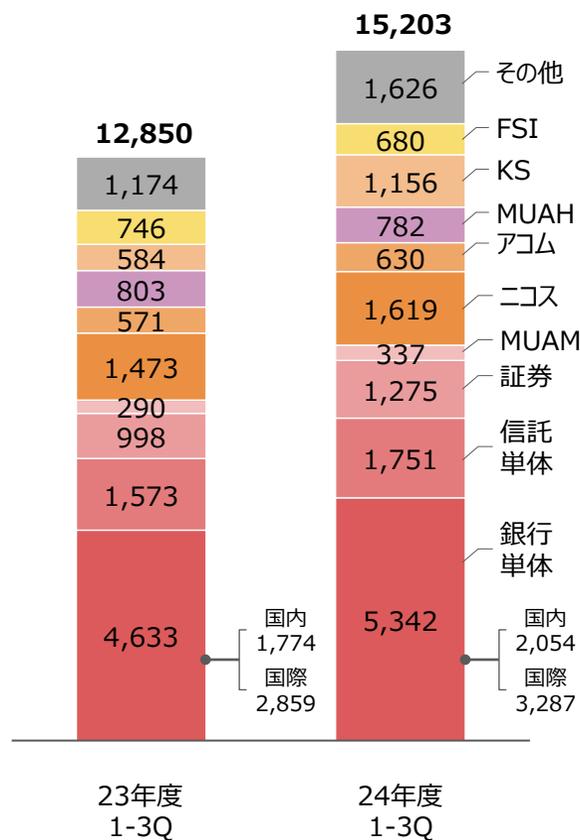
資金利益

(億円)



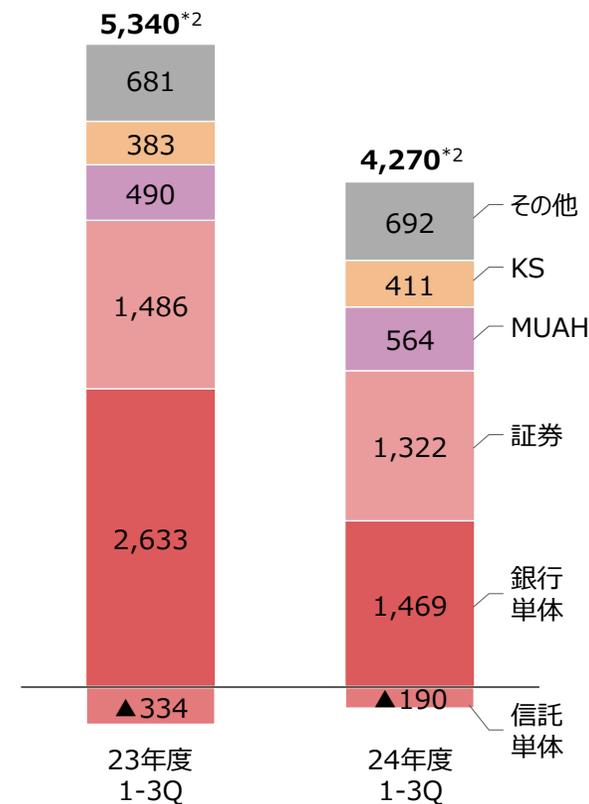
信託報酬+役務取引等利益

(億円)



特定取引利益+その他業務利益

(億円)



*1 投信解約損益（2行合算）として以下を含む。

23年度1-3Q：銀行単体 292億円、信託単体 743億円 | 24年度1-3Q：銀行単体 785億円、信託単体 120億円

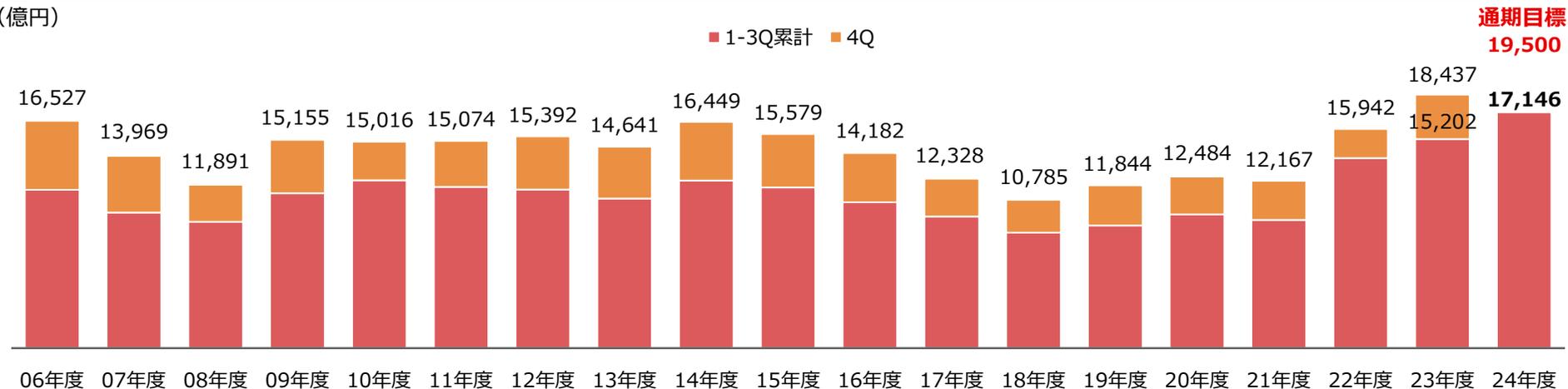
*2 国債等債券関係損益として以下を含む。23年度1-3Q：▲1,970億円 | 24年度1-3Q：▲2,211億円

(参考) MUFG発足以降の業績の推移

【連結】

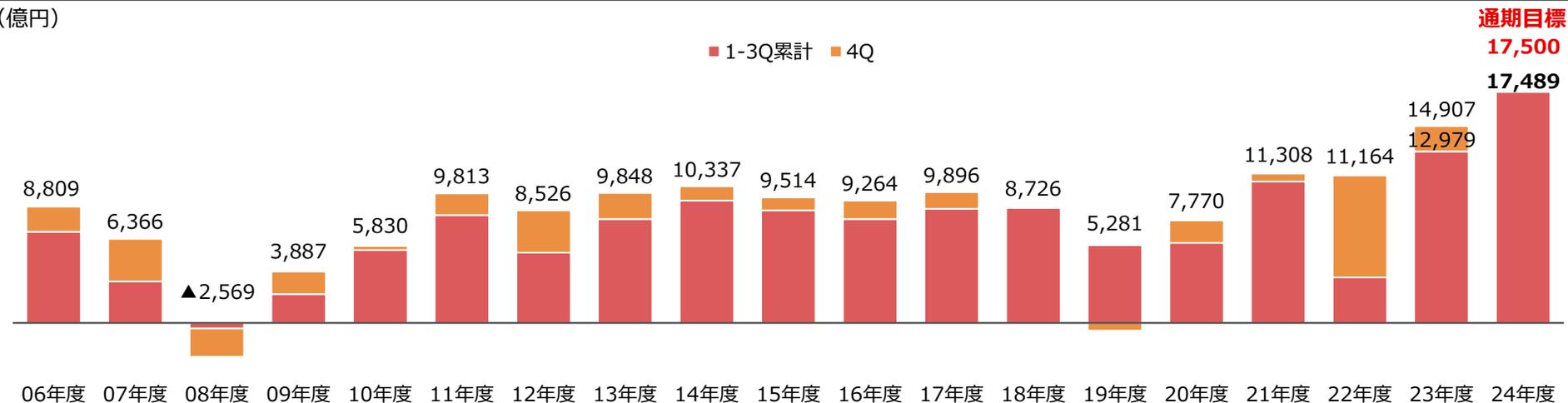
業務純益

(億円)



親会社株主純利益

(億円)



ディスクレーム

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

本資料における計数・表記の定義

- 業務粗利益： 信託勘定償却前連結業務粗利益
- 業務純益： 連結業務純益（一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前）
- 親会社株主四半期純利益： 親会社株主に帰属する四半期純利益
- ROE（MUFG定義）：
$$\frac{\text{親会社株主四半期純利益} \div 3 \times 4}{\{ (\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定}) \} \div 2}$$
- 与信関係費用総額： 与信関係費用（信託勘定）＋一般貸倒引当金繰入額＋与信関係費用（臨時損益）＋貸倒引当金戻入益＋偶発損失引当金戻入益（与信関連）＋償却債権取立益
- 連結：三菱UFJフィナンシャル・グループ（連結）
- 2行合算：三菱UFJ銀行単体と三菱UFJ信託銀行単体の単純合算
- RD：リテール・デジタル事業本部
- 法人ウェルス：法人・ウェルスマネジメント事業本部
- JCIB：コーポレートバンキング事業本部
- GCB：グローバルコマーシャルバンキング事業本部
- 受財：受託財産事業本部
- GCIB：グローバルCIB事業本部
- 市場：市場事業本部
- 銀行：三菱UFJ銀行
- 信託：三菱UFJ信託銀行
- 証券：三菱UFJ証券ホールディングス
- MUMSS：三菱UFJモルガン・スタンレー証券
- MUAM：三菱UFJアセットマネジメント
- MUAH：米州MUFGホールディングス
- ニコス：三菱UFJニコス
- KS：クルンシィ（アユタヤ銀行）
- BDI：ダナモン銀行
- FSI：First Sentier Investors
- MS：Morgan Stanley